従業員の皆さんは大丈夫?





知ろう

大切な従業員のために 検査を取り入れましょう!

日本のB型・C型肝炎の キャリア数(推定)

200万人~ 250万人

厚生労働省ホームページ「知って、肝炎 」より

肝臓がんの原因の約半数は B型・C型肝炎ウイルスです。



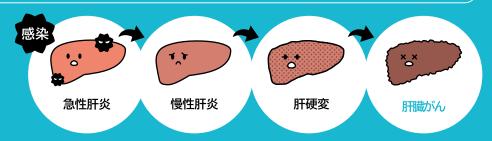
出典:第24回全国原発性肝癌追跡調査報告 (2016~2017) 肝臓がんの5年生存率は 他のがんに比べて低いです。



出典:公益財団法人がん研究振興財団 がんの統計2023 (2013~2014 年診断例)

ウイルス性肝炎を放置するとどうなる?

自覚症状のないまま、 慢性肝炎から肝硬変、 肝臓がんに 進行してしまいます。



職場の健康診断などの検査項目に追加してみませんか?

肝炎ウイルスの感染の有無は、

簡単な血液検査で分かります。

大切な従業員の皆さんの命を肝炎ウイルスから守るため、 少なくとも必ず一度は肝炎ウイルス検査を受けてもらいましょう!

追加が難しい場合は、区市町村が実施する無料の肝炎ウイルス検査の受検を勧めて下さい。



- ●肝炎ウイルスの感染は血液・体液によって起こります。職場の日常生活では感染しません。 ウイルス肝炎に関して正しい知識を身につけ、偏見・差別のない職場を目指しましょう。
- ●通院による治療や経過観察等が必要な従業員がいる職場では、治療と仕事の両立支援への対応が重要です。 <u>従業員からの申出があれば、必要な配慮を検討し、適切なご対応</u>をお願いします。



従業員の方へお知らせください!

肝炎ウイルス検査で陽性だった場合…

すぐに医療機関で

桐飴快道を叉けましょう

最近では飲み薬だけで治療できるようになっています。



医療機関を受診して、精密検査を受けましょう。

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された後、初めて受ける精密検査費用の助成が受けられます。

初回精密検査費用助成の対象となる方

職場が実施する肝炎ウイルス検査を受けた方

助成回数1回

肝炎ウイルス検査で陽性と判定されてから 1年以内に請求する必要があります。

初回精密検査費用助成について詳しくはこちら

自治体では、陽性者の方に対して、定期的な医療機関の受診状況や診療状況の確認(フォローアップ)を行っています。



「治療が必要」と診断されたら…

東京都肝臓専門医療機関* を受診しましょう

※都が、日本肝臓学会肝臓専門医・指導医が在職することを条件に 指定している医療機関で、診断や治療方針の決定、かかりつけ医と 連携して治療を行っています。

東京都肝臓専門医療機関について詳しくはこちら



「すぐには治療しなくてよい」と診断されたら…

すぐに治療が必要ではないと 診断された場合でも、

定期的に医療機関を受診し、 肝臓に異常がないことを 確かめましょう!





治療にかかる医療費の助成が受けられます。

治療は主に、以下の抗ウイルス療法で行われます

核酸アナログ製剤治療	B型	飲み薬
[] インターフェロンフリー治療	C型	飲み薬

指定の治療法でB型・C型ウイルス性肝炎治療をされる方は、治療費用の助成が受けられます。

自己負担額は、世帯の区市町村民税(所得割)年額に応じて、月額 0 円、10,000 円、20,000 円のいずれかになります。

医療費の助成について詳しくはこちら

肝疾患に関する総合相談窓口

都内2カ所の肝疾患相談センターでは、肝炎患者の方やそのご家族の方などからの肝疾患に関する相談を受け付けています。

肝疾患相談センター虎の門病院03-3560-7672武蔵野赤十字病院0422-32-3135

相談内容(例)

相談受付時間

- ・肝疾患に関する検査、診断治療等に関すること
- ・B型・C型ウイルス性肝炎治療の医療費助成に関すること
- ・日常生活に関すること 等

月曜日〜金曜日 (祝日、12月29日〜1月3日を除く) 9時30分〜16時 相談無料

このリーフレットについて

東京都保健医療局 保健政策部疾病対策課

東京都保健医療局

保健政策部健康推進課

03-5320-4367

03-5320-4476

とうきょう健康ステーション





